



## 蒲生田岬「燈台と遊歩道」



### ≡ 会員数 ≡ (平成30年6月末日現在)

756人  
● 男 457人  
● 女 299人

### ≡ 目次 ≡

- 定時総会開催
- 委員会だより
- 大規模災害に備えて
- 叙勲・表彰

監	事	理	常務理事	副理事長	理事長	平成30年度理事・監事										
大川	吉積	米田	森真一	三輪八重子	原西	中康	是松	幸木	日下	河井	井坂	阿部	浅川	山下	田上	幸
富士夫(新)	祐介	勉(新)	真一	八重子	務	富	司	玲子	準二	敏之	稔	里司	義宣	博文	敏幸	

暑中お見舞い  
申し上げます

理事長 田上敏幸

平成30年度定時総会も会員の皆様のご協力により、全ての議事が原案どおり承認され、無事終えることができました。心より厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは、平成19年度に策定いたしました「事業拡大計画、中・長期目標」を指標として、これまで事業を進めてまいりました。しかしながらその間、センターを取り巻く状況は大きく変化し、それに伴い二度の計画の見直しを行いました。さらに、昨今では企業等の雇用延長などの影響もあり、全国的にもシルバー人材センターの会員数が減少しているのが現状であります。

このようなことから、本年度、第二次中期計画の策定に着手し、会員の拡大や就業機会の拡大等に向けて新たな指標を設定し、更に、「魅力あるセンターづくり」を目指し、役員員一丸となって努力してまいります。

結びに暑さ厳しき折、会員の皆様のご健康と安全を祈念し、ご挨拶いたします。



# 定時総会開催

## ◇感謝状並びに表彰状贈呈◇

### 感謝状(お客様)

- ・(株)たむらのタマゴ 様
- ・藤崎電機(株) 様
- ・(有)リフレッシュ阿南 様

### 表彰状(会員)

- ・伊勢雄一 様
- ・佐武千代枝 様
- ・高山マサ子 様
- ・濱勝子 様
- ・濱田豊 様
- ・福島浩子 様
- ・前橋功 様

## ◇平成30年度 安全スローガン◇ (会員の応募作品)

【優秀作】『安全は一人一人の自覚から』 数藤正明 様

【入選作】『安全は慣れた作業に落とし穴』 島田進 様  
『作業手順 守るあなたは 仕事人』 横手美男 様



## ◇平成29年度 事業報告◇

### 1 会員登録状況

	平均年齢(歳)	最高年齢(歳)
男性	71.0	89
女性	71.6	91
全体	71.3	—



### 2 事業実績

年度	受注件数(件)			就業延人員(人日)			契約金額(円)		
	請負	派遣	合計	請負	派遣	合計	請負	派遣	合計
29	3,948	37	3,985	60,267	4,954	65,221	298,595,023	28,766,127	327,361,150
28	3,941	32	3,973	60,545	3,770	64,315	305,564,824	21,634,573	327,199,397
増減	7	5	12	△278	1,184	906	△6,969,801	7,131,554	161,753

## ◇平成30年度 定時総会◇ (平成30年5月29日)



# 委員会だより

## ■総務・財政委員会

### 委員会開催

6月27日、委員会を開催。前任者の辞任により、委員長に山田幸祐委員、副委員長に河井敏之委員が選任されました。今後とも、よろしくお願いします。

### 第二次中期計画

シルバー人材センター基本理念「自主・自立、共働・共助」のもと、更なる発展を目指して、5箇年の中期計画を策定することになりました。

なお、この計画内容は、来年度の定時総会で会員の皆様へ報告します。



## ■組織委員会

### 委員会開催

6月21日、委員会を開催。中期計画の『会員拡大』の現状と課題、対策の協議をしました。

### 会員拡大

今年度の事業計画に掲げる目標会員数900人に向け、口コミによる「会員一人一名入会運動」を展開しております。友人、知人と話す機会があったときに、シルバーのことを話題にしてください、入会へのきっかけ作りを会員の皆様へご協力をお願いしているところです。

また、前年度から施行された「夫婦会員」の会費減額制度は、徐々にではありますが、ご夫婦の会員が増えていきます。まだの方は、ご検討ください。

## ■就業開拓・普及啓発委員会

### 委員会開催

6月13日、委員会を開催。中期計画の『就業機会の拡大』の現状と課題、対策を協議し、高齢会員に対する就業先の確保や受注のニーズに見合った会員の育成に関するなどを話し合いました。

### 就業開拓活動等啓発の推進

事業実績に伸び代がある派遣事業を中心に取り組みを進め、広報誌や新聞の折込みチラシ、ホームページを活用した就業開拓を計画しています。

尚、センター組織の核となる『会員の拡大』については、組織委員会と協力しながら、啓発を行います。

### 普及啓発促進月間(10月)

新たな場所でのボランティア活動を通じて、センター全体の啓発を図りたいと思っておりますので、ご協力お願いします。



『普及啓発用のぼり』の設置  
(阿南市女性センター前)

## ■安全・適正就業委員会

現状では、受託事業で事故が起きたときに、「1箇月間の就業停止」、「事故者講習の受講」、賠償事故の場合は、更に、「損保免責分の負担(3万円)」を事故の再発防止策としています。

6月に発生した機械除草による石跳ね事故は、同じ会員が2年以内に同じ事故を起こした事例です。委員会では、毎年繰り返しされる同様の事故を重く受け、新たな罰則を求める意見もありましたが、会員の安全意識の高揚を更に推進したうえで、事故発生の際には、個別に過失度合いを検証して、追加措置を検討するということになりました。

### 安全パトロール(6月)

委員2名により、安全就業に加え、熱中症予防を呼び掛けました。



事故発生状況	就業内容				事故状況	事故原因 対応等	保険の種類
	件数	日時	性別 年齢	就業 形態			
1	4月5日 (木) 9:30	男性 68歳	農作業 複数就業	育苗台車を2人(前方と後方)で移動中、右へ方向転換させた際、右足親指をひかれ、ケガをした。	前後の連携ミス 声掛け不足	傷害保険 (通院3日)	
2	6月13日 (水) 8:45	男性 71歳	剪定・草刈 複数就業	庭の機械除草において、補助員(バニヤ板で養生)を付けて作業するが、小石が飛散し、車両の後部ガラスを破損させた。(ナイロン刃使用)	作業上の判断ミス 草刈業務停止	損害賠償保険	

# 大規模災害に備えて

## 阿南市シルバー人材センター 災害ボランティアチーム

平成27年度より、徳島県内のシルバー人材センターでは、大規模災害に備え、県内全域に設置されているシルバー人材センターネットワーク及びシルバー人材センター会員が持つ専門的な技術や経験を生かし、徳島県社会福祉協議会を中心に各種団体と連携して「徳島県シルバー人材センター連合 災害ボランティアネットワーク」を組織し、災害時におけるボランティア活動の体制づくりをしています。

### 【背景】

平成26年8月の台風による豪雨は、阿南市の加茂谷地区において、近年経験したことのない甚大な被害を受けました。更に、今後30年以内に70%~80%の確率で南海トラフ大地震が発生すると予想されています。いつ発生するか分からない大規模災害に対し、過去の経験を活かした備えが必要であると考え、県内24のシルバー人材センターと5,000人からなる会員の力を集結した災害ボランティアネットワークが組織されました。

### 【目的】

シルバー人材センターとして、災害時に迅速かつ効果的な救援活動を行うため、ボランティア会員を事前登録するほか、平時からボランティア会員の方へ災害時に対する意識啓発を行います。

### 【内容】

災害ボランティアの運営協力や被災者支援、復興支援のための活動を行います。

項目	主な内容
大工（指示）	壊れた家屋の応急処置や泥かきのための床板外しの指示等
撤去（手伝い）	畳や家財の撤去・搬出の手伝い
炊き出し	避難所の人の食べ物を作り、配給する
物資の配布	避難所にて、届けられた物資を配布
清掃	家屋の片づけや避難所内トイレ・建物などの清掃
生活支援	買い物や調理、家事援助
受付等	ボランティア受付や道具の貸し出し
話し相手	高齢者の話し相手や子どもの遊び相手
運 転	病院等への移送・送迎

### 【申し込み】

随時、事務局（阿南市シルバー）へお申し込みください。（6月末日現在の登録会員数92人）

### 【その他】

連合本部主催による災害に関するセミナーなどを年次的に開催しています。



皆さん、災害ボランティアチームに登録してください！



祝

## 叙勲・表彰

- 旭日単光章  
・萩野敏則様
- 瑞宝双光章  
・中西康富様

- 徳島県シルバー人材センター連合会  
会員表彰  
・高田年幸様

「身体も頭も 適度な運動を」

私は、定年退職後、センターへ入会し、網戸の張替えや清掃などの仕事をして8年目になりました。余暇は仲間とマラソン、サイクリングなどの運動を楽しんでいます。

ところが、昨年、サイクリング中に事故に遭い、骨折。毎年参加し、楽しみにしていた「徳島マラソン」に出場できませんでした。その後、数箇月間の不自由な生活から解放され、頭が衰えてきた感じがして、最近、趣味のマラソン以外に、頭の運動を意識して、スマートフォンによる歩数チェック、スケジュール管理、目覚めセット、辞書・計算機・カメラなどの機能ですすんで利用するようにしています。

年相応の身体は、新しい物事に対し、気乗りがしにくくなりがちですが、体力に見合った適度な運動と日頃して運動してみてもどうでしょう。

会員 大津 行春

第60号  
平成30年(2018年)  
8月1日発行

公益社団法人  
阿南市シルバー人材センター

《事務局》  
徳島県阿南市富岡町北通9  
TEL:0884-23-2630  
FAX:0884-23-2181  
E-MAIL: anann@s.jc.ne.jp  
HP: [阿南市シルバー 検索](#)